



# 先進対策の効率的実施によるCO2排出量大幅削減事業

平成28年度要求額  
5,130百万円 (2,800百万円)

**背景・目的** 日本が排出する温暖化ガスを2030年までに13年比で26%削減する政府目標の達成に向けて、排出量の増加が顕著である業務部門と最大排出部門となっている産業部門における排出量の大幅削減を実現するには、**先進的な設備導入支援及び費用効率性向上を促す仕組み**や、更なる排出量削減に取り組む**事業者の裾野拡大**が必要。なお、低炭素社会実行計画では、設備の新設・更新時に**“利用可能な最高水準の技術” (BAT) を最大限導入する**ことを前提に、2020年のCO2削減目標を設定することが掲げられている。

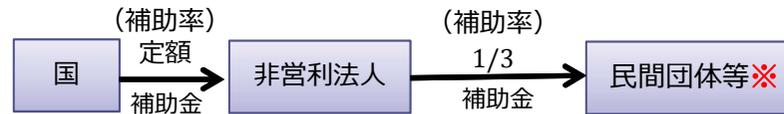
また、国内排出量取引制度の検討にあたっての実証として、参加者間で取引（売買）できる排出枠を付与して取引を可能とすることで、事業全体で着実なCO2排出量削減を実現するとともに、**排出量取引に対する事業者の意識醸成、制度面での課題の整理、知見の蓄積**を図る。

## 事業概要

- ①ASSETシステムの運用等  
委託先：民間事業者 1億円 (1億円)
- ②対象BAT設備機器の導入補助業務  
50億円 (27億円)

## 事業スキーム

実施期間：平成24年度～平成32年度  
(26年度より間接補助化)



## 期待される効果

- 先進対策と運用改善による大幅排出量削減
- ベストプラクティスの共有
- 排出量取引に対する事業者の意識醸成と知見蓄積

※BAT設備機器導入のさらなる加速化や、初期投資は大きい削減ポテンシャルの高い案件の支援を目指すとともに、将来の排出量取引制度導入を見据え、以下の要件を設定。

- **補助申請額下限500万円**
  - **BAT導入比率50%以上**
  - 排出量の第三者検証機関による**検証の費用を事業者負担とする**
- 補助対象設備の重点化** (近年の普及状況の伸びやかなっているBAT設備機器など) や、**複数年度 (2カ年) 事業も対象とする**ことを検討

電気代が高くなったけど  
設備更新ができない...



高効率設備の  
情報は少なく、  
高コスト

## 環境省



店舗や工場で  
目標を立てて  
削減する取組  
を支援します。

## 事業者



大幅削減の  
目標達成  
(クレジット活用等  
を含む)

## 環境省指定 先進機器一覧

- ・コージェネレーション
- ・ターボ冷凍機
- ・工業炉、溶解炉  
など全31種(H27改定)



費用を抑えて大幅削減するぞ!

対象設備の導入補助  
(採択基準：削減の費用対効果)  
“リバースオークション”